

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
現代社会のしくみ		BNNBS1L23	10403	1前	2(15)	選択
担当教員	平 英美					
概要	<p>私たち現代人は個人として自立しているとともに、家族、地域、企業、国家などさまざまな社会集団・組織や制度からなる複雑な全体社会のなかで生きている。社会を捉えるためのさまざまな枠組みを知り、社会的現象について考える面白さを知ることを授業の目的としている。</p> <p>個人や集団や制度が現在の姿になっているのにはどのような必然性があるのか、今後それらはどのように変容するのかについて、授業では、格差や近代化、AI化をキーワードにして捉えていく。</p>					
学修目標	<p>1) 現代社会の仕組みについて説明できる。</p> <p>2) 近代社会の成立について述べるができる。</p> <p>3) 多様な社会理論を述べるができる。</p> <p>4) AI化が進む未来社会の看護について自分の考えを述べるができる。</p>					
DPとの対応	智をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力		全人的人間理解		職業倫理と人権擁護	
	探求力と生涯学習能力	◎	ケアリングとコミュニケーション		適切な看護実践	◎
回	学修内容			予習・復習内容		
1	オリエンテーション					
2	前近代から近代へ ―「共同体」と「社会」			4回用提出プリント配布。課題について文献を調べ要約と意見を述べる。提出は4回時。		
3	近代社会と役割					
4	病いと病人役割			6回用提出プリント配布		
5	マクドナルド化する社会					
6	資本主義の功罪			8回用提出プリント配布		
7	遊びとたのしみ					
8	国家とナショナリズム			10回用提出プリント配布		
9	福祉国家の挫折					
10	福祉国家と看護の歴史			12回用提出プリント配布		
11	地球環境問題					
12	食から見た現代社会―『千と千尋の神隠し』の食について			14回用提出プリント配布		
13	近代家族の行方					
14	AI化と未来の労働					
15	まとめ―新しい社会運動					
使用テキスト						
参考図書						
成績評価基準	定期試験(筆記試験と提出プリント)70%、提出プリント30%。					